

精神医学 第23巻 総目次

1981年(第1号～第12号)

数字は通巻頁数, () は号数

〔巻頭言〕

- 精神医学と性格学……………切替 辰哉… 2(1)
 科学論文を書く……………稲永 和豊… 108(2)
 覚醒剤中毒についての随想……………大月 三郎… 212(3)
 プライマリ・ケアと精神医学……………渡辺 昌祐… 314(4)
 不器用な精神病理学を……………高柳 功… 424(5)
 これからの高齢者医療……………山田 通夫… 536(6)
 精神科診断のむずかしさについて
 ………………三好 功峰… 634(7)
 児童精神科医療についておもうこ
 と……………白橋宏一郎… 746(8)
 学生教育におもう……………十束 支朗… 856(9)
 覚醒剤中毒対策の落とし穴……………後藤 彰夫… 968(10)
 精神衛生に関する国際協力活動に
 ついて……………高橋 良…1090(11)
 出雲だより……………石野 博志…1206(12)

〔特集〕

てんかんのメカニズムと治療—東

京都精神医学総合研究所第8

回シンポジウムから

- はじめに……………大熊 輝雄… 636(7)
 遺伝てんかんモデルからみた発
 作の成因と治療……………鈴木 二郎… 638(7)
 てんかんの生化学的側面……………佐藤 光源… 651(7)
 小児てんかんの成因……………福山 幸夫… 661(7)
 視覚性てんかんに関する考察
 ………………高橋 剛夫・松岡 洋夫… 671(7)

失 行

シンポジウム「失行」によせて

- ……………大橋 博司… 970(10)
 失行論へのプロレゴメナ……………浜中 淑彦… 971(10)
 失行テストへの一つのアプロー
 チ……………山鳥 重・小倉 純… 979(10)
 発達過程における行為障害……………山口 俊郎… 985(10)
 脳梁性失行症……………岩田 誠… 991(10)
 半側身体回避反応と失認に関
 係ある一側性失行……………浅川 和夫…1001(10)

構成失行—その概念と左, 右半

球損傷例の差異について…久保 浩一…1007(10)

急性一酸化炭素中毒における構

成行為障害とその周辺症状

—特に計算障害と時計時間

失認……………志田堅四郎…1013(10)

Disconnexion Syndrome と構

成失行—脳梁後部切断例の

研究を中心に

杉下 守弘・岩田 誠・篠原 明…1019(10)

Apraxia of Speech—その臨床

像と障害機構をめぐって

……………笹沼 澄子・伊藤 元信…1025(10)

構音失行の診断上の2, 3の間

題点について……………重野 幸次…1033(10)

“Apraxia of Speech”—その術

語についての再検討……………大東 祥孝…1041(10)

失行の辺縁領域—その概観……………鳥居 方策…1047(10)

社会精神医学と機能性精神病—機

能性精神病に関する WHO

研究協力センター開所記念講

演会より

いわゆる「急性精神病」に関す

る問題……………E. ストレムグレン…1100(11)

神経症性うつ病と精神病性うつ

病—その再評価……………G. L. クラーマン…1107(11)

病床使用状況からみた地域精神

衛生サービス拡大の効果

—4年間の実施の評価……………H. ヘフナー…1121(11)

アジアにおける精神衛生問題—機

能性精神病に関する WHO

研究協力センター開所記念講

演会より

東南アジアにおける精神衛生の

研究……………N. N. ウイッグ…1134(11)

比較文化精神衛生の新しい方向

……………A. マルセラ…1151(11)

中華人民共和国の都市・郡部に

おける精神衛生サービス…沈 漁村…1165(11)

WHOの西太平洋地域にお

ける精神衛生活動……………篠崎 英夫…1171(11)

〔展 望〕

最近の神経病理学と精神医学(I)

……………飯塚 礼二… 4(1)

WHOの精神衛生研究活動……………篠崎 英夫… 110(2)

最近の神経病理学と精神医学(II)

……………飯塚 礼二… 214(3)

モノマネー学説とフランス慢性妄

想病の誕生(I)……………影山 任佐… 316(4)

モノマネー学説とフランス慢性妄

想病の誕生(II)……………影山 任佐… 426(5)

向精神薬による脳波変化—その臨床

精神医学への寄与……………斎藤 正己… 538(6)

哲学と精神医学—1960年以後

……………加藤 敏・宮本 忠雄… 748(8)

精神神経疾患の生物学的問題……………森 温理… 858(9)

精神分裂病の臨床診断—方法論的

考察……………諏訪 望…1208(12)

〔特別講演〕

H. Helmchen: 抗うつ剤と多剤投

与……………翻訳 川北 幸男… 91(1)

カナダの精神衛生……………林 宗義… 839(8)

機能性精神病に関するWHO研究協

力センター開所式によせて……………中島 宏…1092(11)

機能性精神病に関するWHO研究協

力センター設立の背景と今後

への期待—基調講演 ……N. サルトリウス…1094(11)

〔研究と報告〕

自閉症児における精神運動発達の

特徴—第1報: 乳幼児精神発

達質問紙標準得点のプロフィ

ール

栗田 広・清水 康夫・太田 昌孝… 15(1)

小児の無熱性けいれん(I)—臨床

的、脳波学的、追跡的研究

……………角南 健・坪井 孝幸… 25(1)

てんかん患者の電解質異常(I)

—抗てんかん剤とくにアセタ

ゾールアミドの血清電解質と

臨床症状に及ぼす影響

……………武井 満・関 章司

石川 信義・福田 稔… 35(1)

側頭葉焦点を示した Spike-Wave

Stuporの1例

小穴 康功・手塚 隆夫・八島章太郎… 43(1)

Sodium Valproate 血清濃度の日

内変動及び抗精神病薬の影響

……………斉藤 幹郎… 51(1)

精神分裂病の急性期症状消褪直後

の寛解後疲弊病相について……………永田 俊彦… 123(2)

精神分裂病の親子発症例について

田中 雄三・小野田倉三・川原 隆造

久田 研二・挾間 秀文・田中 潔… 133(2)

Pellagra sine Pelle Agra—精神

科・神経内科領域の気付かれ

ない疾患……………石井 惟友・西原 康雄

鈴木 高秋・菊池 昌弘… 143(2)

てんかん患者の電解質異常(II)

—てんかん患者の血液放置に

おいて観察された血球内外の

電解質変動異常

……………武井 満・関 章司… 153(2)

Pickwick 症状群を呈した精神分

裂病の1例

数川 悟・佐野 譲・山口 成良

炭谷 信行・倉田 孝一…………… 161(2)

左頭頂葉角回部損傷による構成失

書の1例……………高坂要一郎・山内 俊雄

川村幸次郎・佐藤 晋… 169(2)

メキシコ・インディオの集落にお

ける精神医学的調査

……………宮西 照夫・東 雄司… 177(2)

慢性分裂病者に対する心理劇の技

法……………台 利夫… 229(3)

発作性の自己像幻視

……………扇谷 明・河合 逸雄

大橋 博司・藤縄 昭… 239(3)

抗精神病薬による精神分裂病治療の

臨床脳波学的研究—特に脳波

変化と病像経過との縦断面的

検討……………富田 邦義… 245(3)

イミプラミン急性投与時における

内因性うつ病患者の覚醒閉眼

時眼球運動について

……………譜久原朝和・川原 隆造

竹下 久由・挾間 秀文… 259(3)

大脳皮質にも Lewy 小体の出現

を見た非定型な初老期痴呆の

1 剖検例

門間 好道・高松 幸作・伊藤 智子

小笠原 暹・高階 憲司・早川 純子… 267(3)

感覚性失語をきたし、神経原線維

変化を伴った Pick 病の1例

石野 博志・須藤浩一郎・今岡 信夫

菅野 紘・光信 克甫… 277(3)

一卵性双生児における内因性うつ

病の不一致例

佐藤 譲二・新福 尚武・飯田 真… 285(3)

東京都における精神科救急医療の

1年間一松沢病院の事例を中心として

雪竹 朗・市橋 秀夫・原 研治

新川 善博・石井 一平… 291(3)

うつ病の比較文化精神医学的研究

—日本とスイス…北西 憲二… 331(4)

精神分裂病者の時間評価…有泉 豊明… 341(4)

有機溶剤乱用者にみられた心電図

変化について

櫻井 征彦・富永 秀敏・白川 雄伸… 351(4)

新 benzodiazepine 製剤(triazolam)

による短期記憶の障害

…挾間 秀文・川原 隆造… 361(4)

精神分裂病患者の血漿ならびに

髄液中の Immunoreactive

 β -Endorphin と ACTH の

動態

東村 輝彦・名倉 益男・三好新之祐

林 修・中尾 一和・中井 義勝

井村 裕夫… 367(4)

抗てんかん薬服用者の血清酵素活

性— γ -GTP, LAP, ALP,

GPT および LDH について

竹下 久由・浜崎 豊・川原 隆造

譜久原朝和・挾間 秀文… 371(4)

二重盲検法による Carbamazepine

の躁うつ病予防効果の研究

大熊 輝雄・稲永 和豊・大月 三郎

更井 啓介・高橋 良・挾間 秀文

森 温理・渡辺 昌祐… 379(4)

けいれん発作, ミオクロヌス,

精神発達遅滞を持つ先天性脳

梁欠損症の1例とミオクロ

ヌス, 精神発達遅滞を持つそ

の同胞について

…勝井 丈美・内藤 明彦

三浦まゆみ・新井 弘之… 391(4)

発症後14年を経過した Sheehan

症候群の1症例

木村 健一・阿部 完市・松橋 道方

山内 常博・田島 宏子・大内田昭二… 397(4)

男子二卵性双生児の一方(弟)に

みられた思春期やせ症の1例

酒井 明夫・岡本 芳文・斎藤 徹

斉藤 潔・阿部 広子・宮崎貴代花

三田 俊夫・切替 辰哉… 405(4)

思春期の幻覚・妄想症状…坂口 正道… 437(5)

青年期女性にみられる多食・無気

力症候群について

中河原通夫・新谷 昌宏・小見山 実… 449(5)

躁うつ病の発病状況について

…大久保 健・市川 潤… 457(5)

中年および退行期女性の

「村八分」妄想についての人間

学的・役割理論的考察…長井 真理… 465(5)

貧困妄想を呈したうつ病者の生活

史について…松江 克彦・三浦 玄三… 473(5)

自閉症児における精神運動発達の

特徴—第2報: 正常児, 精神

遅滞児および自閉症児での乳

幼児精神発達質問紙の各項目

通過率の比較分析

…栗田 広・清水 康夫… 481(5)

恐怖及び不安症状の年齢による

増減と性差について—青少年

の調査より…阿部 和彦・増井 武士… 495(5)

精神分裂病者の頭部 CT 所見—特

に経過及び状態像との関連に

ついて…三上 昭広・渡辺 博… 505(5)

出稼ぎ者精神障害についての臨床

精神医学的研究—精神分裂病,

非定型精神病を中心として…布施 清一… 551(6)

母子心中を企てた folie à deux

の背景と経過について

…鈴木 康譚・星野 良一

藍澤 鎮雄・大原健士郎… 561(6)

漢字新作について…塚本 嘉壽… 569(6)

抗精神病薬による乳汁漏出について

て

井上 寛・挾間 秀文・小椋 力

田村 辰祥・井上 絹夫・永見 実… 579(6)

失語発作重積状態を呈した1例

竹下 久由・川原 隆造・挾間 秀文… 585(6)

精神症状のみを主症状とし、予後

良好であった脳室内穿破を伴

う脳内出血の4例

佐々木高伸・森田 博方・好永 順二

井手下久登・引地 明義… 593(6)

産褥期にてんかん性要因と心因が

相交錯してけいれん発作と多

彩なもうろう状態を呈した1

症例…加藤 秀明・植木 啓文

田村 友一・森 俊憲… 599(6)

最近30年間のうつ病の臨床統計

一慶大精神神経科入院患者の統計

より

上島 国利・浅井 昌弘・工藤 行夫… 683(7)

神経性食欲不振症患者にみられた

CTの可逆性脳萎縮像

……喜多 鈴江・百溪 陽三

安井 昌之・東 雄司… 697(7)

精神分裂病様症状を呈したXYX

男子の1例…南光進一郎・野村 博… 707(7)

登校拒否児の発達の類型化

岡田 隆介・米川 賢・杉山 信作

佐々木高伸・引地 明義… 713(7)

青少年の関係念慮及び類似症状に

ついて—自我境界と年齢

……阿部 和彦・増井 武士… 721(7)

分裂病者における対鏡症状について

……臼井志保子・島 弘嗣… 769(8)

分裂病の初回入院治療の成績と経

過との関係について

殿村 忠彦・鈴木 恒裕・加藤 淑子… 777(8)

慢性分裂病の認知障害—Dichotic

Listening 法による検討

種田真砂雄・志津雄一郎・玉城 嘉和

横内 恵子・村岡 英雄・高見堂正彦… 787(8)

自閉症、精神遅滞の神経生理学的

研究—とくに臨床脳波学的視

覚、聴覚誘発電位法による比

較検討…千葉 健・青木 恭規

北脇 雅之・白橋宏一郎… 799(8)

抗てんかん剤 Acetazolamide の

混合唾液中の濃度

畑田 尚哉・東 均・乾 正… 809(8)

分裂病を疑われた第四脳室脈絡叢

乳頭腫の1例

鈴木 康夫・太田 龍朗・大原健士郎… 815(8)

精神分裂病者の身体的罹病性につ

いて 1. 悪性腫瘍との関連

重度精神障害の予後決定因子

に関するWHO研究(第1報)

太田 保之・中根 允文・高橋 良… 875(9)

重症身体疾患とくに悪性腫瘍のい

わゆる警告うつ病について

……木戸 又三・武村 和夫… 885(9)

精神分裂病者の自殺について

一既遂96例の分析から

上島 国利・津村 哲彦・大内美知枝

村尾 修・橋口 京子・林 光輝

服部 宗和・川原 延夫・神定 守

藤井 康男・長谷川洋一・池上 秀明… 893(9)

本邦におけるMichigan Alcohol-

ism Screening Test (MAST)

の検討…三田村 幌・山家 研司

岡本 宜明・小片 基… 903(9)

精神症状を呈した側頭動脈炎と

S. L. E. の合併症例

笠 正明・人見 一彦・岡田 幸夫

山本 博・辻村次次郎… 913(9)

ダウン症候群と先天性甲状腺機能

低下症を合併した小児の1例

……有田 忠司・渡辺登美子… 921(9)

精神病症状を示したLaurence—

Moon—Biedl 症候群の1例

中村 清史・溝口 正美・島田 明範

佐野 欽一・馴田 利章・石井 正春

田中 健… 927(9)

嘔吐を繰り返す1症例の理解

岡田 隆介・米川 賢・引地 明義

磯辺 省三・杉山 信作… 1055(10)

精神薄弱者訓練施設におけるてん

かん患者の臨床像

三浦まゆみ・内藤 明彦・金山 隆夫… 1063(10)

精神科リハビリテーション過程にお

ける結婚…河野 恭子… 1177(11)

急性不安発作ではじまった不安神

経症の経過について……………高橋 徹…1225(12)

全生活史健忘の臨床と精神力学的

考察

松木 邦裕・西園 昌久・福井 敏

野田 省治・小田 一夫……………1233(12)

上肢の随意運動と心理的負荷によ

り発作の誘発される反射てん

かんの2例

岡崎 和也・加藤 進昌・利田 周太

福山 幸夫・風祭 元……………1241(12)

てんかん発作の治療予後一成人例

の治療施設間における比較

久郷 敏明・森光 淳介・細川 清

平田潤一郎・辻 治憲・中岡 清人…1251(12)

断眠後の回復夜の睡眠段階の変化

蓮沢 浩明・中沢 洋一・坂本 哲郎

松崎 恵子・今任 信彦……………1259(12)

精神分裂症患者血清中の抗胸腺細胞

抗体について

渡辺 雅幸・光宗 勝繁・野村総一郎

中沢 恒幸・塚田 裕三……………1265(12)

〔短 報〕

一側頭葉てんかんの挿間性精神症

状の背景に認めた高 Pheno-

barbital 血清レベル ……………細川 清… 59(1)

Münchhausen 症状群の2例

渡辺洋一郎・横山 茂生・渡辺 昌祐… 185(2)

抗てんかん薬急性中毒の1例一血

中濃度と臨床症状を中心に

国元 憲文・長淵 忠文・山根 巨州… 189(2)

Phenothiazine 系, Butyrophe-

none 系薬物の併用で発症し

た顆粒球減少症

島田 均・小林 一三・村木 健郎… 606(6)

アルコール離脱反応時に発見され

た慢性硬膜下血腫の1例

藤本 明・池田 友彦・吉岡晋一郎

庄盛 郭子・田辺 研二・富井 通雄

江原 嵩……………821(8)

Diphenylhydantoin により惹起

されたと思われる腎障害の1

例……………三田 達雄・金津 和郎

大西 道生・山口 直彦… 824(8)

向精神薬による抗利尿ホルモン不

適合分泌症候群(SIADH)と

思われる症例について……………山本 節… 827(8)

逆転視野に関する逆さ眼鏡を用い

た実験的研究…中尾 武久・二宮 英彰

藤原 正博・池田 暉親… 935(9)

良好な経過を示した共生精神病の

1症例

森本 清・佐藤 光源・大月 三郎… 941(9)

激しい頭痛、嘔吐を主訴とした

Vogt—小柳—原田症候群の

1例……………加藤 政利・太田 龍朗

大原健士郎・渡辺 郁緒… 944(9)

Alzheimer 病患者に対する

physostigmine の効果—心理

テストを通して

……………佐藤 武夫・高橋 和郎… 947(9)

精神分裂病および躁うつ病患者の

利き手と利き眼

……………亀山 知道・丹羽 真一

平松 謙一・斎藤 治…1271(12)

〔古典紹介〕

Jakob Wyrsh: Über “Misch-

psychosen”

……………翻訳 木村 敏・小俣和一郎

解説 木村 敏

第2回……………63(1)

第3回……………193(2)

Adhémar Gelb und Kurt Gold-

stein: Über Farbensamen-

amnesie

翻訳と解説 波多野和夫・浜中 淑彦

第1回……………301(3)

第2回……………413(4)

第3回……………517(5)

Robert Gaupp: Krankheit und Tod

des paranoischen Massenmörders

Hauptlehrer Wagner. Eine Epi-

krise.

翻訳と解説 宮本 忠雄・平山 正実

第1回……………611(6)

第2回……………725(7)

Hans Berger: Über das Elektr-

enkephalogramm des

Menschen…… 翻訳と解説 山口 成良

第1回…………… 829(8)

第2回…………… 951(9)

第3回…………… 1073(10)

V. E. v. Gebattel: Zur Frage der

Depersonalisation

……翻訳 木村 敏・高橋 潔

解説 木村 敏

第1回…………… 1185(11)

第2回…………… 1293(12)

〔動 き〕

第12回国際神経精神薬理学会の

印象……………稲永 和豊・田中 正敏… 81(1)

第12回国際てんかんシンポジウ

ムに出席して……………大熊 輝雄… 199(2)

精神病理懇話会・富山Ⅲ……………武正 建一… 202(2)

「第4回日本失語症研究会学術集

会」印象記……………鳥居 方策… 530(5)

長崎大学医学部精神神経科の

WHOの機能精神病に関する

協力センター開所式及び記念

講演会に出席して……………保崎 秀夫… 626(6)

第10回国際脳波・臨床神経生理学

会議のお世話を……………島藺 安雄… 1284(12)

国際てんかん学会印象記……………稲永 和豊… 1286(12)

「フランス神経心理学懇話会」印象

記……………渡辺 俊三… 1290(12)

〔紹 介〕

E. Horn (1774—1848) の医療活

動とその理論的背景—精神病

治療史への補遺……………伊東 昇太… 73(1)

〔資 料〕

英国における精神科卒後教育と専

門医制度……………北村 俊則… 1275(12)

〔追 悼〕

村松常雄先生を悼む……………堀 要… 1306(12)

〔書 評〕

大熊 輝雄 著「現代臨床精神医

学」……………高橋 良… 104(1)

辻 悟 編集「治療精神医学

—ケースカンファレンスと理

論」……………吉松 和哉… 205(2)

三好 功峰・他 著「神経疾患と

精神症状—脳器質性精神疾

患」……………白木 博次… 207(2)

井上 令一・他 訳「ギブス臨床

脳波」……………大熊 輝雄… 628(6)

笠原 嘉 著「予診・初診・初

期治療」, 原田 憲一 著「意

識障害を診わける」, 山下 格

著「誤診のおこるとき—早ま

った了解を中心として」……………後藤 彰夫… 629(6)

American Psychiatric Associa-

tion 編「A Psychiatric Glos-

sary (5th edition)」……………井上 令一… 741(7)

Wing, J. K.・他 著, 高橋 良・

他 訳「精神症状の測定と分

類」……………大熊 輝雄… 850(8)

Baldessarini, R. J. 著, 長谷川和

夫 監訳「臨床医のための精

神薬物療法」……………原田 憲一… 852(8)

山下 格・森田昭之助 編「覚

醒剤中毒」……………後藤 彰夫… 963(9)

H. Neumann 著・西丸 四方 訳

「ノイマン単一精神病観」……………保崎 秀夫… 1082(10)

荻野 恒一 著「文化摩擦」と精

神病理……………加藤 正明… 1305(12)